



貸借対照表（税抜）

資 産			負 債 ・ 資 本			
固 定 資 産	構 築 物	68億353万円	固 定 負 債	企 業 債	25億8,708万円	
	機 械 及 び 装 置	7,397万円		企 業 債	1億1,660万円	
	工 具 器 具 及 び 備 品	26万円		未 払 金	5,127万円	
	無形固定資産	5億7,370万円		引 当 金	284万円	
流 動 資 産	施 設 利 用 権	5億7,370万円	そ の 他 流 動 負 債	193万円		
	現 金 預 金	1億239万円	国庫補助金長期前受金	17億5,583万円		
	未 収 金	3,463万円	県補助金長期前受金	1,271万円		
	前 払 金	3,207万円	他会計補助金長期前受金	21億2,612万円		
資 産 合 計			繰 延 収 益	受贈財産評価額長期前受金	1,005万円	
76億2,055万円			資本金	受益者負担金長期前受金	5億3,656万円	
			自 己 固 有 資 本 金	2億2,405万円		
			資 本 金	出 資 金	1億9,672万円	
			剰余金	利益剰余金	当年度未処理欠損金	▲121万円
			負 債 資 本 合 計	76億2,055万円		

令和2年度上半期状況報告

(1) 営業について

令和2年度上半期における有収水量は523,215 m³でした。経営状況については、収益的収支のうち収入は、2億2,859万円で、このうち下水道使用料は5,742万円でした。支出については1億5,845万円でした。また、資本的収支については、収入1億6,211万円、支出1億6,618万円でした。

(2) 事業について

下水道事業は、都市の健全な発達、町民の生活環境の向上及び水質保全に資するため、平成10年度から順次下水道の整備をしています。令和3年度の供用開始に向けて、今年度は高雄字下野、宮島、天道、下山、中海道地区の各一部を整備しています。

予算執行状況（税込）

区 分	予算額	執行額	執行率
収益的収入	4億578万円	2億2,859万円	56.3%
収益的支出	3億7,752万円	1億5,845万円	42.0%
資本的収入	5億5,773万円	1億6,211万円	29.1%
資本的支出	7億2,343万円	1億6,618万円	23.0%

業務量

業務量 (9月30日現在)	
住民基本台帳人口	34,878人
供用開始区域内人口	15,735人
接 続 人 口	10,830人
有 収 水 量	523,215 m ³

※供用開始区域内人口は10月1日現在

令和元年度決算状況と令和2年度上半期

下水道事業会計の業務状況を公表します

都市整備課 内線 285

下水道事業におきましては、令和元年度より地方公営企業法を適用し、公営企業会計へと移行しました。下水道事業の状況につきましては、毎年6月と12月に業務状況の報告をおこないます。今回は令和元年度決算と令和2年度上半期（4月1日～9月30日）の業務状況についてお知らせします。

令和元年度決算報告

(1) 総括

都市の健全な発達、町民の生活環境の向上及び水質保全に資するため、平成10年度から順次、下水道の整備をしています。令和2年度の供用開始に向けて、令和元年度は高雄字下野、宮島、伊勢帰地区の各一部を整備しました。

(2) 経理の状況

収益的収支（金額は税抜）
収入は3億3,706万円、支出は3億3,827万円となり、純損失は121万円となりました。

資本的収支（金額は税込）
収入は5億3,609万円から翌年度繰越工事財源3,207万円を差し引いた5億402万円に対し、支出は5億990万円で、588万円の不足となりました。この不足額は、引継金、損益勘定留保資金等で補てんしました。

予算に対する決算状況（税込）

区 分	予算額	決算額	執行率
収益的収入	3億8,430万円	3億6,065万円	93.8%
収益的支出	3億6,072万円	3億4,630万円	96.0%
資本的収入	5億6,928万円	5億3,609万円	94.2%
資本的支出	6億3,669万円	5億990万円	80.1%

業務量 (3月31日現在)

住民基本台帳人口	34,852人
供用開始区域内人口	15,580人
接 続 人 口	10,494人
有 収 水 量	976,843 m ³

※資本的支出予算額のうち1億53万円については、令和2年度に繰越しています。

※供用開始区域内人口は4月1日現在

